訪問診療に対応可能は医科三十四％、歯科三十％

患者紹介ガイドに「訪問診療対応診療所リスト」

この間、県内の病院や介護保険事業所より「実際に往診や訪問診療に対応できる診療所の情報がほしい」との要望が多く寄せられていることから、協会が発行する『患者紹介ガイド』に「訪問診療対応診療所リスト」を、今回新たに掲載することとしました。

そのため協会は、今年七月に県内の全診療所を対象に訪問診療に関するアンケートを実施しました。

アンケートの結果、医科で往診可能と回答した診療所は、全診療所の約四十三％、訪問診療は三十四％でした。歯科では全診療所の約三十％が訪問診療への対応が可能と答えています。なお、回答率は医科約七十一％、歯科は約四十六％でした。

対応可能な医療内容も記載

また対応可能な診療所には、在宅でできる医療内容についても回答いただき、リストにまとめました。さっそく『ガイド』が届いた訪問看護ステーションなどから感想が寄せられています。

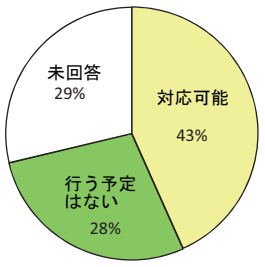
「訪問看護利用者の方で、通院できないため歯の治療や義歯の調整ができない方が何人もおられます。訪問診療対応の歯科のリストをさっそく利用させてもらいます。」

「在宅医療関連リスト」については、今後の改訂でさらに改善を図っていきたいと考えています。『ガイド』を活用されての感想やご意見を協会までお寄せください。

医科・アンケート結果

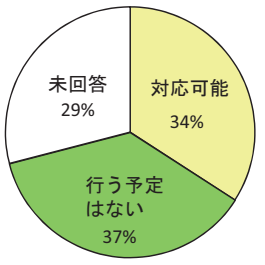
往診の依頼について

- 対応可能　…282 **(43%)**
- 行う予定はない…182
- 未回答　…187

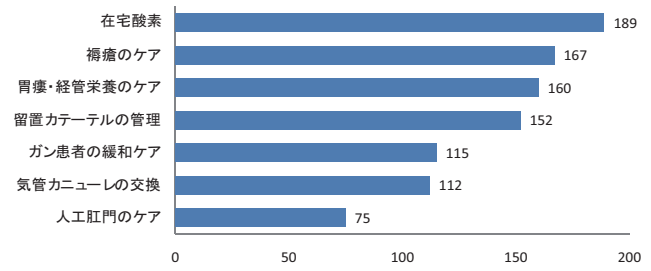


訪問診療の依頼について

- 対応可能　…222 **(34%)**
- 行う予定はない…240
- 未回答　…189



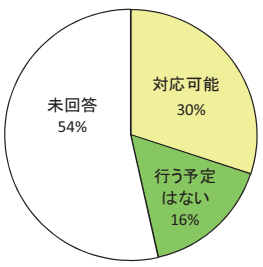
「往診」「訪問診療」を行う診療所が対応可能な医療内容



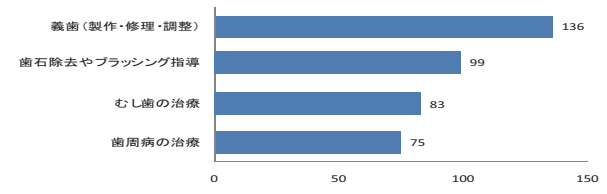
歯科・アンケート結果

歯科訪問診療の依頼について

- 対応可能　…137 **(30%)**
- 行う予定はない…75
- 未回答　…244



「歯科訪問診療」を行う診療所が対応可能な医療内容



↓「往診・訪問診療対応診療所リスト（医科）」（抜粋）

医療機関名	医師名	主な診療科	往診	訪問診療	在宅で対応可能な医療 在宅酸素	褥瘡	胃瘻・経管	留置カテーテル	緩和ケア	気管カニューレ	人工肛門
＊　＊　医　院	＊＊　＊	内科・整形外科		○	○		○				
＊　＊　＊　＊　医　院	＊＊　＊＊	内科	○	○	○		○				
＊＊＊＊＊＊＊＊クリニック	＊＊＊　＊	皮膚科	○								

↓「歯科訪問診療対応診療所リスト」（抜粋）

医療機関名	医師名	在宅で対応可能な医療 義歯	歯石除去・ブラッシング指導	歯周病の治療	むし歯の治療	訪問歯科衛生指導
＊　＊　歯　科　医　院	＊＊　＊＊	○	○	○	○	○
＊　＊　＊　＊　歯科医院	＊＊　＊＊	○	○	○	○	
＊　＊　歯　科　医　院	＊＊　＊＊	○	○	○	○	

心強い味方の『患者紹介ガイド』

富山市民病院・ふれあい地域医療センター
滝本　厚子

多くの病院や診療所で活用されている『患者紹介ガイド』の第二四版が発刊されました。当ガイドは、私たち地域連携業務に携わっている者にとっては、多くの病院や各関連機関の情報を一冊のガイドから入手できる地域連携必携のバイブルであり、常日頃より心強い味方となっています。更に今年度版では、在宅医療の担い手である訪問診療対応診療所リストと訪問リハビリ実施医療機関・事業所リストが追加されていました。

病院から在宅へ患者さんを引き継ぐ際、それぞれのニーズに合わせるために、各機関のノウハウの蓄積が必要ですが、今回の改訂は、退院支援や共同診療を推進していく上で、待ちに待ったものでした。これほどの情報を集約された協会事務局の方のご苦労は如何ほどだったろうかと頭が下がる思いです。

在宅療養を希望する患者さんが増えている

また、退院される患者さんの中には、選択肢の一つとして在宅での療養を選ばれる方が若干増えてきたように思われます。今後は病院、診療所、訪問看護ステーション、調剤薬局、介護支援事業所などが連携し、「家でも病院でも同じ療養を安心して」行うために、それぞれの機関が努力していかなければなりません。最近では、保健福祉分野からの栄養指導や生活改善など健康の維持増進への関わりも増えてきました。診療所で療養を受けながら、栄養指導を受けたいと望んでいる患者さんも多いと聞いています。今後そのような患者さんを対象にして、在宅療養を進めていく環境を構築することが大切になってくるのではないでしょうか。そのためにも保健所情報なども掲載していただければと考えます。

タウンページなくてもこれ一冊あれば十分

昨今の医療連携を意識され、早期からの介護サービス項の充実ぶりにも感心しておりました。さらに今号より、訪問診療所、訪問リハビリ事業所も加わるなど、在宅療養生活を支えるにはこれ一冊あれば充分と感じております。インターネットも進化しているのでしょうが、常にＩＴが使える環境とも限らず、やはり基本的なガイドブックが一番重宝します。ＦＡＸ番号や介護保険事業所番号が欲しい…など欲は尽きませんが、現サイズが使いやすく、これ以上厚く大きくなると開くのが億劫になりそうなので我慢します…。

私は個人的に多くの患者会にも関わっていますが、そこでも皆さん活用しておられます。患者さんと医療は車の両輪であり、互いが信頼し合って初めて前進できるといえるでしょう。患者自身が正確な情報のもとに賢い選択ができるようになれば、医療効果は更に上がると考えています。このガイドがますます多くの方々に広がり活用されることを期待しています。

県内のケアマネジャーにとって『ガイド』は座右の書

千石ケアサービス・介護支援専門員
野村　明子

ケアマネジャーは在宅サービスの調整役です。患者さんやご家族はいろいろな思いを持っておられますが、誰に何を聞いて良いのかわからない場合が往々にあります。そのお気持ちを整理して新たな段階やサービスにつなげるのが我々の仕事ですが、医療・介護機関の所在や連絡先など聞かれた際に役立つのが、『患者紹介ガイド』です。県内のケアマネジャーの半数以上はこのガイドを座右の書にしていると思います。

医療分野はますます専門分化し、適切な医療機関の受診は必須で、「専門の先生に診てもらうこと」が肝心です。まずは通える範囲の数件をピックアップし、患者家族に選んでいただくというのが通常のやり方ですが、このガイドを用いれば簡単にリストが作れます。連絡先も掲載されており、電話連絡も簡単です。またケアマネジャーは作成書類も多く、作成や問合せ時などタウンページ代わりに使っています。

訂正とおわび

本紙３２４号（6月25日付）で誤記がありましたので訂正し、関係各位にお詫びいたします。（編集部）

１面本文８段目１行目　「緊急アンケートの意見から」

（誤）　（正）

入院先のＤｒからも不躾に指示され　→　不満げに